

第一地区	令和4年度	推進交付金：500,000円
取組み1 第一地区ふれあいまつり 第一地区町会連合会 主催		推進交付金の活用
		有
<p>(1) 目的 地区の総合文化祭と位置づけ、地区内団体の活動を発表する場として「ふれあいまつり」を開催し、住民同士の親睦と交流を図るものです。</p> <p>(2) 取組み ア 組織・運営 街づくり事業企画・運営委員会 こども縁日の運営スタッフとして、県ヶ丘高等学校のボランティア部から5名の生徒さんに参加をしてもらいました。</p> <p>イ 内容 (ア) ステージ発表 (民踊（ひろばサークル）、はつらつボイス（布野えいじ氏）、チェロとバイオリンのおしゃべりコンサート（音喜楽 boys）） (イ) 作品展示（ひろば、地区内サークル、公民館講座等） (ウ) 会食会（コロナ対策で弁当の持ち帰りとしました。） (エ) お楽しみ抽選会 (オ) こども縁日 (わなげ、ラダーゲッター、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい等)</p> <p>《ステージ発表》</p> 		

《作品展示》



こども縁日（スーパーボールすくい）



(3) 今後の展開

ア 多くの住民が集う貴重な機会であるため、今後も継続実施できるよう、幅広い世代が関心を持ち、楽しんでもらえるような企画・運営に取り組んでいきます。

イ 子ども達が参加し、楽しんでもらえるような催しについても、引き続き検討していきます。

取組み 2 第一地区安心安全のための活動

推進交付金の活用

第一地区町会連合会 主催

有

(1) 目的

第一地区住民の安心安全のため、地区町会連合会が中心となって防災体制の強化を図りました。

(2) 取組み

ア 防災体制の強化

地区内の指定避難所（M ウイング、駅前会館）

(ア) 避難所運営委員会の開催（4回）

(イ) 避難所運営研修としてHUG（避難所運営ゲーム）を実施

(ウ) 避難所開設運営訓練をそれぞれの指定避難所で実施

a 防災無線機を使用しての情報伝達訓練

b 避難所運営について（座学）

c 避難者受付訓練

d 携帯トイレの使用訓練

e ダンボールベッド、間仕切りの設置訓練

f 物資保管場所の確認

避難所開設運営訓練（M ウイング）



（駅前会館）



イ 防災備品の購入

避難所運営スタッフ用ビブス、屋外でも使用可能なコードリールと駅前会館避難所で使用する防災用備蓄マットを整備しました。



(3) 今後の展開

ア 地区住民の防災意識向上のため、住民参加型の総合避難所運営訓練を実施します。

イ 地区として必要な防災資機材を、今後も計画的に整備していきます。